

現場を変え、人を育て、クレームゼロの仕組みをつくる! クレームゼロを目指す 品質保証の進め方

日 時 2026年3月16日(月) 10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきます
ようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会 場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム
名古屋市東区泉2-21-28

講 師 西澤 和夫 氏
西澤技術士事務所 所長

受講料 46,200円(資料含む、消費税込)

- 受講効果
- 【1】講師オリジナルの標準化と人づくりの手法が理解でき、品質不良を防ぐ現場を構築できます。
 - 【2】Z世代をはじめ未経験者を即戦力にする新たな作業標準書と指導動画作成法が学べます。
 - 【3】QC工程表で工程間の品質保証を実施し、不良を後工程に流さない「仕組み」構築の進め方が掴めます。
 - 【4】講師独自の6M問題解決法と、これにもとづくなぜなぜ分析で品質不良の再発防止につながります。

プログラム

1. クレームゼロを目指す「本物の品質保証」とは何か?
(1) 今、生産現場で起こっている変化とは何か
(2) 生産現場の変化に対応しないと何が起きるのか
(3) 生産現場の変化を克服する品質保証の仕組みとは何か
2. 新たな品質保証体制づくりのために何にどう取り組むべきか
(1) 新たな品質保証の考え方
(2) 新たな品質保証の基本方策とは何か
3. Z世代社員、外国人社員の早期育成が品質保証に不可欠だ
(1) Z世代社員、外国人社員の早期育成で品質保証の基盤をつくる
(2) 品質保証の基本はコミュニケーションの向上だ
(3) Z世代社員の特性と育成の進め方
(4) 外国人社員の特性と育成の進め方
4. 「本物の5S」で品質不良が発生しない組織風土をつくる
(1) 「本物の5S」と一般的の5Sの違いとは何か
(2) 「本物の5S」は「コト・ヒト5S」に進化し、組織風土を変える
(3) 「3礼(朝礼、昼礼、終礼)」の導入で不良の発生を防止する
(4) 生産現場パトロールによって品質問題を未然防止する
◆実践ツール 「5Sパトロールチェックリスト」
5. 品質不良を発生させないために“標準化と人づくり”に取り組む
(1) 品質不良を発生させない作業標準化の進め方
(2) 新たな作業標準書と動画によってZ世代社員を即戦力化する
(3) 品質不良を発生させない作業者早期育成の進め方
(4) 作業標準書の定着のための現場監督者行動
◆実践ツール 「新作業標準書」
6. QC工程表活用の品質管理で不良を後工程に流さない
(1) QC工程表で工程間の品質保証を確実にできる
(2) 3ステップの品質管理で品質不良の流れを止めて再発防止を図る
◆実践ツール 「QC工程表」
7. 「6M問題解決法」で確実なクレーム再発防止する
(1) 「6M」の視点で現場問題を見る化できる
(2) 「問題の構造」を明確にして問題点を絞り込む
(3) QCストーリーで問題解決プロセスを見る化する
(4) 「6M特性要因図」で真の6M対策を立てる
◆実践ツール 「6M特性要因図」

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。

※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂くことがございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルボリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257042

